

国語 解答 岐阜大学 教育学部、医学部（看護学科）
一 現代文

問一 a 擁護 b しさく c きわだ d 噴出 e 媒介
f やっかい g どうさつ h 空疎 i もよお j 余儀

問二 (あ) ニ (い) ロ

問三 A ⑦ B ⑤ C ③

問四 国から国立大学に出されている金を税金として納めているのは国民であり、国立大学は国民に対して学生の選抜や教育についての方針を説明する責任と、学生たちを立派に育てる義務を負うのであって、国に従順な学生を育て国家に奉仕するための機関ではないから。(120字)

問五 西欧中世において異なる価値のぶつかり合う中で、大学で探究されてきた普遍的な価値は、地球規模で共有される価値になりうるということ。

問六 大学の知が、その時々政権や国家権力、近代的市民社会といった領域を超えて、神や人類、地球の未来といった普遍的な価値のために役立っている状態。

問七 目的合理性が自己完結したシステムは、その目的が失われてしまうと何の役にも立たなくなり、かといって新たな目的を生み出すこともできないから。

問八 前者は既存の価値の軸に従い、それをひたすら追求するものであるのに対して、後者は概念の枠組みを転換させ、既存の価値の軸

そのものを変化させる。

問九 現存する価値観を疑い、長期的かつ多元的な視点に立って新たな価値を生み出すことができる点では、一元的な価値観に従い短期的な成果を生み出すのに役に立つ理系の知よりも、文系の知の方が役に立つということ。

二

古文

問一 ア 愚痴をこぼして イ 帝に申し上げ ウ たたずんで エ 年配の

問二 帝（天皇）

問三 今一度の、言葉だけのご情愛さえも待つことができなくて

問四 相手の男が訪れてくれないつらさが、かえって自分が俗世を離れて、出家するきっかけとなるから。

問五 もともと娘の出家は考えていたことである。どうして帝のせいでしょうか、いや、そうではありません。おそれ多く（ごさいます）。

問六 一夜の契りを結んだ女の気持ちも考えずに、その後二度と訪れなかったことで、女を悲しませて出家させてしまったこと。

問七 ① ふ(れ)・已然形

② (格) 助詞・同格

問八 イ

三

漢文

問一 a すなはち（すなわち） b ならびに c ただ

問二 中坐有_下猷_二魚雁_一者_上。

問三 天は民に対して豊かな恵みを与えてくださっている。

問四 この世のあらゆる生き物と人間とは、体の大小や知恵や力の違いによって相手を押さえつけたり、食べ合ったりしているにすぎません。

問五 この世のあらゆる生き物と人間とは、同じ生き物であることに違いはなく、人間だけが天から多くの恵みを与えられている特別な存在だと考えるのは誤りであるということ。